

# 南丹市教育委員会会議録

平成 29 年第 2 回定例会

(平成 29 年 2 月 14 日)

## 平成29年南丹市教育委員会第2回定例会会議録

1. 日 時 平成29年2月14日(火)  
開会 午後4時00分 閉会 午後5時30分
2. 場 所 南丹市役所2号棟 教育委員会会議室
3. 付議事件 別紙議事日程のとおり
4. 招 集 者 委員長 武田 義史
5. 出席委員 委員長 武田 義史  
委員長職務代理 高屋 毅史  
委 員 吉田 尋子  
委 員 城戸 貴子  
教育長 森 榮一
6. 欠席委員 な し
7. 事 務 局 教育次長 岸本 薫  
教育参事 後藤 昌則  
教育総務課長 中川 勇夫  
社会教育課長 寺田 成樹  
学校教育課参事 畑山晃一郎
8. 傍 聴 人 な し

### 日程1 開会

委員長が平成29年南丹市教育委員会第2回定例会の開会を告げる。

### 日程2 会議録作成者の指名

委員長から会議録作成者に中川教育総務課長を指名する。

### 日程3 会議録の承認

## 日程4 報告事項

### (1) 主な行事報告等

(教育長)

- 1月19日、社会教育委員会議を開催した。園部・八木公民館の今後の在り方について、総合教育会議の中で審議され決定された事項について報告された。
- 1月20日、園部中学校が指定を受けている「学力向上システム開発校」「京都丹波の小中連携型研究指定校」の研究発表会が行われた。生徒指導・学習指導・特別活動の三点を位置づけ、学力向上に向けたシステムを開発してきた研究内容について報告・発表を行い、参加者からも大変好評をいただいた発表となった。
- 1月24日、B&G財団の全国サミットが東京で開催され、海洋センターのスポーツに関する活動とそれ以外の活動等についての事例発表が行われた。特に度重なる災害に対しての協力体制の強化や、海洋センター独自の取り組みを行いながら魅力ある地域づくりを応援する取り組みを推進していくことについて確認が行われた。
- 1月25日、食に関する指導充実事業の研究発表会が園部中学校で開催された。これまで2年間給食を通して実践してきた、全教職員による給食指導・配膳時の読書・生徒会活動とリンクした学校給食の実施について研究成果を報告した。
- 1月26日、第3回小・中学校教頭会議を八木中学校で開催した。今年度重点的に取り組んできたグローバル人材育成・地域とともにある学校づくり・学力向上に向けての取り組みについて方向性を共通理解し、実践交流を行った。
- 1月27日、第3回京都府都市教育長会議が木津川市で開催された。小学校での英語教育の現状についての取り組み等の交流が行われた。また同日、小学5年生を対象とした市学力診断テストを実施した。
- 1月30日、小学校を対象とした「第2回南丹市コミュニティ・スクール推進連絡会」と中学校を対象とした「第2回南丹市学校支援地域本部運営協議会」を開催した。各学校単位とした推進状況について交流し、運営の在り方について学び合っていた。その後、合同の研修会を行い、地域とともにある学校づくりを行うためには、子ども達の様子や学校・地域の課題を互いに出し合っ、今後の方向性を共有する熟議が重要であることから、その進め方等について学びを深めていただいた。
- 2月13日、管内教育長会議が開催された。平成29年度に向けて主に「部落差別解消推進法の成立に伴う、現状の再確認及び取組の強化」「学力向上に向けての取組のより一層充実」「子どもの貧困対策について、教育と福祉等との連携を強化しネットワークづくりの推進」の3つの点についての考え方が示された。併せて、教職員の長時間勤務実態の改善について積極的に取り組んでいく方向性が示された。

### (2) 南丹市教育委員会の後援承諾について

(事務局)

資料に基づき報告

## 日程5 議 事

### 議案第1号 平成29年度南丹市一般会計当初予算に係る地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づく意見聴取について

(事務局)

平成29年度南丹市一般会計当初予算に係る地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づく意見聴取について、資料により説明。

(高屋委員)

「オーサービジット」とは何か。

(事務局)

オーサー（著作者）を招いて講演会等を直に行う事業のことである。

[採 決]

議案第1号について委員長から委員一人一人に諮り、全員一致で承認する。

### 議案第2号 平成29年度南丹市教育の指針について

(事務局)

平成29年度南丹市教育の指針について、資料により説明。

(高屋委員)

「就学前教育」部分の表について、市全体の幼児の合計数を入れて就園率が分かるようにした方がいいのではないかと。また「健康安全教育＜実践の方向性＞」に記載の『地域の食文化などの理解を図る取組の推進』とは具体的にどのようなことなのか。

(事務局)

幼児の合計数については市長部局の所管課に確認の上表記が可能か問い合わせを行いたい。

旧町毎に献立検討を行っていたが、次年度からは南丹市全域で基本となる献立を検討する方向である。しかし郷土料理も大切に、南丹市全域をふるさとと考える献立と地域密着型の献立をより一層推進していく方向で給食運営委員会で議論が進められているところである。

[採 決]

議案第2号について委員長から委員一人一人に諮り、全員一致で承認する。

## 日程6 その他

(1)資料により、平成28年度スポーツ・文化賞表彰式について当日スケジュールの説明と出席依頼。

(2)その他

(事務局)

○資料により、第2回いじめ調査のまとめについて説明と報告。

○資料により、学力診断テストの結果について説明と報告。

○資料により、義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律について説明と報告。

(3)主な行事予定等説明

[次回定例会について]

(委員長)

今後の日程について、定例会を3月22日(水)午後3時30分開催としたいがどうか。

(委員)

\*委員長から各委員一人一人に諮り、全員一致で同意する。

(午後5時30分閉会)

南丹市教育委員会会議規則第19条第2項の規定により、ここに署名する。

平成 年 月 日

南丹市教育委員会委員長

---

南丹市教育委員会委員長職務代理者

---

南丹市教育委員会委員

---

南丹市教育委員会委員

---

南丹市教育委員会教育長

---

(会議録調製者)

南丹市教育委員会教育次長

---